

## 令和 4 (2022) 年度 of 取組状況について (道単費事業)

事業費 : 2,550 千円

## ○ 日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業【事業費 : 1,600 千円】

・炭鉄港関連地域(空知・小樽・室蘭・安平)から中学生を空知地域に集め、炭鉄港に由来する施設等の見学、各地の歴史や文化、繋がりをテーマとした交流会を実施

## ○ 普及啓発事業【予算額 : 500 千円】

・JR北海道主催イベント「ヘルシーウォーキング」との連携による周遊キャンペーンの実施

## ○ その他経費【事業費 : 450 千円】

・炭鉄港関連地域でのイベントに係るプロモーション等

事業名	日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業
事業費	1,600千円

## 【目的】

炭鉄港関連地域の教員及び中学生が空知地域の構成文化財に触れ、地域間の繋がりを学ぶ相互交流事業を実施し、炭鉄港関連地域間の連携強化及び炭鉄港を伝承する人材の育成を図る。

## 【事業内容】

炭鉄港関連地域（空知・小樽・室蘭・安平）から参加者を募集し、炭鉄港に由来する施設等の見学、各地域の歴史や文化、繋がりをテーマとする交流会を実施する。

また、参加者からアンケート等により意見を聴取し、小樽地域、室蘭地域、安平町の小中学生を対象とした空知地域への教育旅行のモデルコースをそれぞれ作成する。

## 【実施結果】

### （1）実施概要

#### ○参加者及び選定方法

参加者総数：62名（中学生56名、教員6名）

- ・ 空知：鹿糠教諭経由 美唄中学校に依頼（生徒27名、引率教員2名）
- ・ 小樽：新保理事長経由 小樽市立朝里中学校 金田教諭に依頼（生徒10名、引率教員1名）
- ・ 室蘭：新保理事長経由 豊浦町立礼文華小学校 千葉校長から室蘭市立東明中学校に依頼（生徒17名、引率1名）
- ・ 安平：空知総合振興局から安平町教委へ依頼、町内2校の校長教諭に確認し、安平町立追分中学校に依頼（生徒2名、引率教員2名）

### （2）事前ガイダンス（オンライン）及び見学会・交流会行程

#### ○事前ガイダンス 7月7日（木）17:30～18:00

炭鉄港に初めて触れる生徒の学習の深度を上げるため、オンデマンドによる事前ガイダンス動画を制作、視聴してもらい、炭鉄港や当事業に関する事前学習を行った。

#### ○見学会・交流会 7月26日（火）9:30～15:35

各地の中学生が、バスに乗り、午前中に各施設見学を行い、午後から夕張市石炭博物館に集合した。石炭博物館に集合した後、炭鉄港ミニ講座、館内見学、炭鉄港をテーマに宿泊研修を実現するにはどんなことをしたら良いかのグループワークを行い、引率教員と有識者を交えた意見交換会を同時開催した。



### （3）実施結果

- ・ 生徒、教員からのアンケート内容を踏まえ、教育旅行モデルコースを作成。
- ・ 教員向けの意見交換会やアンケートで、よく聞かれたキーワードが「長期的視点」。学校の研修旅行選定のプロセスは、数年間の時間を要すること、中学3年間でテーマ性を持って、行先選定する（1年生では日帰り旅行・2年生は1泊の道内研修、3年生は2泊の道外研修）この3年間のテーマに「炭鉄港」を入れる必要がある。
- ・ 学校への定期的なプロモーション活動が必要であり、前出の長期的視点を解決するためには、学校への地道な周知活動も必要と考えられる。炭鉄港に興味をもつ教諭を増やすことが、教育旅行に炭鉄港を組み込む学校を増やしていくことに繋がる。
- ・ 「炭鉄港」的な歴史や地理に興味のない生徒が一定数いる事も、理解しておく必要があり、炭鉄港に染まりすぎない配慮が必要。

事業名	普及啓発事業
事業費	500 千円
<p><b>【目 的】</b> 炭鉄港の更なる普及を図るため、JR北海道主催イベント「JRヘルシーウォーキング 2022」と連携した周遊キャンペーンを実施し、道内外の交流人口の拡大を図る。</p> <p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 記念冊子、ノベルティの応募受け及び発送</li> </ul> <p><b>【実施結果】</b></p> <p>(1) 実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ いつでもウォーク 令和4年4月29日(金・祝)～11月20日(日) 芦別、赤平、夕張、栗山、石狩沼田で実施</li> <li>○ イベントウォーク(炭鉄港PRブースを設置) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年7月10日(土)9:00～15:00 室蘭駅・母恋駅～室蘭駅ウォーク</li> <li>・ 令和4年9月18日(日)8:30～15:30 岩見沢ウォーク</li> <li>・ 令和4年9月24日(土)8:00～15:30 安平町追分ウォーク</li> <li>・ 令和4年11月13日(日)9:00～15:00 小樽ウォーク</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 「炭鉄港コラボ記念冊子プレゼント企画」応募者数 184名</p> <p>(3) ヘルシーウォーキング参加者数 のべ1,074人</p> <p>参加者を対象としたアンケートでは、この企画をきっかけに炭鉄港を知ったといった回答も多く、応募者の2/3が初参加と新たな層に炭鉄港をPRできる取組となった。令和5年度も引き続き実施予定。</p>	



事業名	その他経費
事業費	450 千円
<p><b>【目 的】</b> 炭鉄港関連イベント等においてプロモーションを実施することにより、炭鉄港の認知度向上及び関係地域への誘客促進を図る。</p> <p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「JRヘルシーウォーキング 2022」での炭鉄港ブースの設置、アンケートの実施 炭鉄港ブース立ち寄り人数：のべ約400人(室蘭、岩見沢、安平、小樽の4カ所で実施)</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ パンフレット等の増刷 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 炭鉄港めし食べ歩きガイドブック：2,800部(200千円)</li> <li>・ 炭鉄港ガイドマップ：3,000部(250千円)</li> </ul> </li> </ul>	